

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2022年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株		
工期	令和4年5月9日 ~ 令和5年3月31日		作成者	加藤 雅人		
作業名称	休憩施設植樹工	作業手順書	作成年月日	令和4年4月26日		
使用機械 使用設備	4tトラック(樹木運搬用)、2tトラック(機械運搬用)、連絡車		改正年月日	令和4年9月1日		
使用工具、機器	脚立、スコップ、パール、ジョレン、シノ、カッター、一輪車		現場責任者			
	木運搬用一輪車、レーキ、コウガイ板、ホウキ		協力会社	会社名 中坪造園有限会社		
保護具	安全帯、ヘルメット、安全靴、脚絆、防護メガネ、マスク、手袋(刃物作業時は耐切削用)、視認性の良い作業着		協力会社責任者	自筆サイン		
材料	支柱材(丸太、竹)、結束材(番線、シュロ縄、スギテープ)、養生材(幹巻きテープ、防腐剤)		作 業 順 序			
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	自動車運転免許証				1	整枝剪定
					2	幹巻き
作業人員	作業責任者 1人、作業員 4名、保安員 2人				3	準備工
	合計 7名				4	植穴掘削
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)	周知会実施日			5	植付け(植込み)
	(後割を確認してこの作業に関わる全員が自筆サインする)				6	支柱設置
					7	片付け工
			8	現場離脱		

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○△、△〇	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×〇	×△	△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
リスクレベル	5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知					

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定 (防止対策)
準備作業(事務所)	整枝剪定	樹木の剪定作業を事務所にて行う	カッター、剪定バサミ等で指を切る	×	△	×△	3		作業中は必ず切削手袋を着用する。
	幹巻き	樹木の幹巻き作業を事務所にて行う	重量物を降ろしたり運び際に腰を痛める	×	〇	×〇	3		重量物を運ぶ際は、2名以上で声を掛け合いながら運ぶ。
準備作業		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。							
現地確認(全員)	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
ケーブル等周辺安全確認・近接協議資料の確認及び周知(埋設物・構造物)		管理用図面で事前確認	図面がないケーブルが確認された場合、作業を中断し、担当者へ報告すること。						
現地確認(全員)	作業箇所確認	危険ポイントの確認	現地確認中に蜂に刺される	×	△	×△	3		必要がある場合は、事前の蜂調査を行う
	周辺安全確認(埋設物・構造物)	埋設物は管理用図面で事前確認	ハンドホールを開ける際に1人で無理をし腰等を痛める 指を挟む	△	△	△△	3		パール等使用し2人以上での作業 マスキングを直接手で持たない
植穴掘削	植付箇所の再確認	探査機による確認も事前に再度行うこと	スプレーや養生テープが転がり一般車に当たる	△	×	△×	4		工具や材料はできる限り1箇所にまとめ、転がり易いものは工具箱に入れて保管するなど対策を行うこと
	植付箇所の掘削作業	人力による掘削作業を厳守する	手元の不注意で工具や機械で手を負傷したり、周りの作業員を怪我させる。	×	△	×△	3		ジョレンを使用する際は近くに作業員がいないことを確認し、周囲の構造物等にも注意する。
			除去した石や堆積物が下に転がり人や構造物に当たる	×	〇	×〇	3		除去物を置く場所の確認。通路側には置かないこと。
植付け(植込み)	樹木の植付作業	高木(4.0m規格)はユニックで材料を吊り上げる	吊り上げた木のバランスが崩れ、足元に落下する	△	×	△×	4		有資格者操作のもと、複数人で吊り上げ確認を行う。また、強風時は作業中止判断をする。
			作業員とブームが接触し、怪我をする	〇	△	〇△	2		ある程度の間隔を保つ。吊り荷の下に入らないことを徹底する。
支柱設置	支柱(3脚タイプ)の設置	材料を複数人で運搬する。	作業中、段差につまずき転倒する	△	△	△△	3		作業をする足元を確認して作業を行う
		防腐材の塗布作業も行う	防腐材が飛散し、顔や口にかかる	△	△	△△	3		作業中はマスクとメガネを着用すること。
後片付け	忘れ物がないか、全員で最後に現場周りを確認		荷台から物を落とし、一般車に当たる	×	△	×△	2		現場離脱前に必ず荷台の点検・確認を行うこと。
現場離脱	現場から離脱する	安全に離脱する	一般車との接触する。	△	×	△×	4		離脱ルールの厳守・十分な減速を心掛ける。 工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事